

令和
6年度

COMPASS 発達支援センター熊本東

事業所における自己評価総括表(公表)

| | |
|----------------|-----------------------|
| ○事業所名 | COMPASS 発達支援センター熊本東 |
| ○保護者評価実施期間 | 令和6年9月9日～令和6年9月30日 |
| ○保護者評価有効回答数 | (対象者数) 30名 (回答者数) 30名 |
| ○従業者評価実施期間 | 令和6年10月31日～令和6年10月31日 |
| ○従業者評価有効回答数 | (対象者数) 6名 (回答者数) 6名 |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 令和6年10月31日 |

| | 事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等 | さらに充実を図るための取組等 |
|---|--|-------------------------------------|--|
| 1 | 具体的に細分化された独自のアセスメントシートを使用し、一人ひとりの発達状況に応じた支援計画を作成しています。 | アセスメントシートを活用し、個別の目標設定に努めています。 | ご家庭との連携を充実させ、支援内容を共有しながら児童の成長を促していきます。 |
| 2 | 専門的な視点を活かし、適切な支援の提供と保護者支援をおこなっています。 | 年間計画に基づき、支援の質を向上させるために研修を実施しています。 | 支援の専門性や質を高めるため、外部研修の機会を積極的に活用していきます。 |
| 3 | 就学前児童に対し、個別支援を実施している。 | 隣接する放課後等デイサービス事業所と連携し、就学への意識を高めている。 | 小学校教育経験者による就学前ロールプレイなどに取り組んでいく。 |

| | 事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等 | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等 |
|---|--|--|--|
| 1 | 地域交流の機会が少ない状況です。 | 利用児童の安全面・感染症・個人情報の保護を考慮し、交流の機会を実施できていません。 | 地域の施設や公共機関と連携し、地域交流の機会が制限されないよう取り組むとともに、保護者様へ地域交流の必要性を伝えていきます。 |
| 2 | 保護者同士の交流の機会が少ない状況です。 | 地域交流を望むご家庭がある一方で、個人情報保護や過剰な干渉を懸念するご家庭も多く、開催が難しい状況です。 | 少人数でのグループイベントなどを検討し、参加しやすい環境を整えていきます。 |
| 3 | 個別対応のためのスペース(個室)を十分に確保することが難しい。 | 施設の構造上、分割化および個室化が難しい状況である。 | 限られた空間の中で、パーティションなどを活用し、可能な範囲で個別対応を行っていく。 |